



新潟県産「スイカ」の香港への初輸出について (取材のご案内)

(一社)東北経済連合会(会長:樋口 康二郎 以下「東経連」)は、新潟商工会議所(会頭:廣田 幹人)および新潟県内の関係諸団体の協力を得て、新潟の生産者と九州の地域商社「九州農水産物直販株式会社」(以下「九直」)を結び付けることにより、今年から初めて新潟県産スイカが輸出されることとなりましたので、お知らせします。

輸出されるのは、株式会社 Angel Green(代表取締役:勝山 俊)が生産するスイカ 400 玉(1 ケース 4 玉入り×100 ケース)で、九直を通じて 7 月 15 日に出荷され、香港の大手小売グループであるデイリーファーム(P5 参考 3 参照)の店頭で販売されます。

今年 6 月のデイリーファーム向けの試食において、糖度やみずみずしさなどの点で高い評価を受けたことが、今回の本格輸出に繋がりました。

ついては、是非、当日のトラックへの積込みや出荷作業の様子を取材いただきますようご案内申し上げます。

1 日 時: 2026 年 7 月 15 日(水) 11:00~13:00(予定)

※当日の詳細な出荷時刻につきましては、直前まで調整が必要となるため、時刻確定後、取材をお申し込みいただいた方へ担当者より別途ご案内いたします。

2 場 所: 株式会社 Angel Green(新潟市西蒲区榎島 666)

3 申 込 先: 新潟商工会議所事業部地域振興課 土佐、相馬(電話:025-290-4207)

※取材をご希望される方は 7 月 14 日(火) 17 時までにご連絡願います。

新潟商工会議所では、新潟の魅力ある農産物の輸出拡大をオール新潟で推進しており、東経連としても、こうした取り組みを全面的に支援し、新たな新潟県産品の輸出に繋げてまいります。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】

新潟商工会議所	事業部地域振興課	相馬	電話: 025-290-4207
(一社)東北経済連合会	食・観光グループ	五十嵐	電話: 022-397-6528

(添付資料)

1 案件の概要

品	目	スイカ
口	ツ	ト
出	荷	者
輸	出	商
輸	出	先
ス ケ ジ ュ ー ル (予 定)		合計 100 ケース (1 ケース 4 玉) 株式会社 Angel Green (新潟市西蒲区榎島) 九州農水産物直販株式会社 (福岡県福岡市) デイリーファーム (香港) 1 回目 (50 ケース) 7 月 15 日 (水) Angel Green 出荷 7 月 24 日 (金) 香港港着予定 7 月 26 日 (日) 以降、順次デイリーファームで販売開始予定 2 回目 (50 ケース) 7 月 22 日 (水) Angel Green 出荷 7 月 31 日 (金) 香港港着予定 8 月 2 日 (日) 以降、順次デイリーファームで販売開始予定

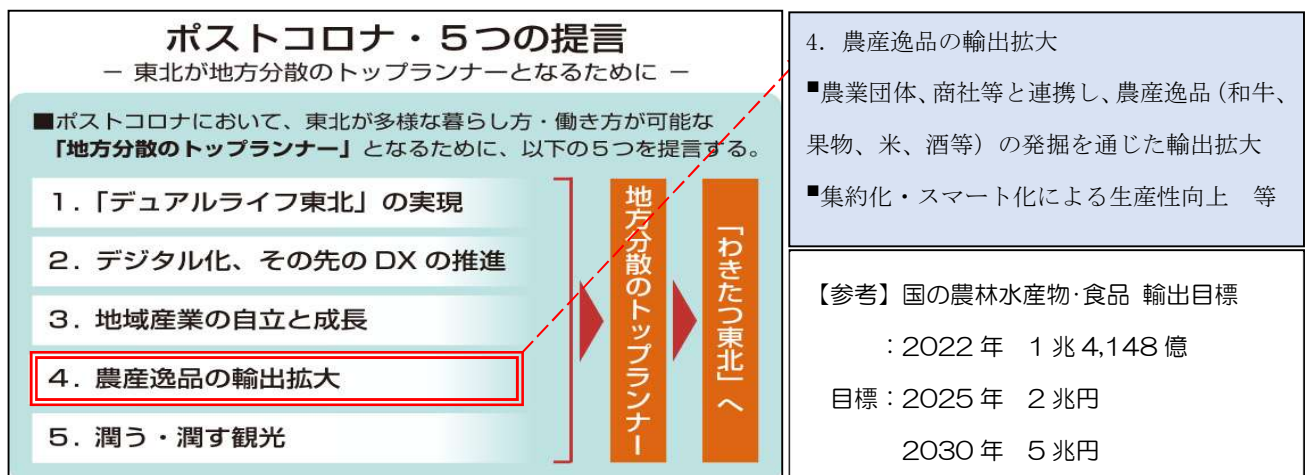
2 東北経済連合会のこれまでの輸出支援一覧

産地	品目	輸出先	年月	量
青森県	モモ	香港	2021年8月	96ケース（5～6玉/ケース）
			2022年8月～9月	合計384ケース（5～6玉/ケース）
	鶏卵		2022年3月	608ケース（15パック/ケース）
	キャベツ		2023年7月	100ケース（8玉/ケース）
			2024年9月～11月	2,430ケース（8玉/ケース）
	メロン		2024年8月	160ケース（5～6玉/ケース）
	ナガイモ		2024年8月～3月	1,440ケース（400g×10パック/ケース）
	大根		2025年7月～10月	190ケース（10本/ケース）
岩手県	キャベツ	香港	2023年7月～10月	1,100ケース（8玉/ケース）
			2024年6月～9月	1,870ケース（8玉/ケース）
			2025年7月～10月	約4,000ケース（8玉/ケース）
			2026年7月～11月	約4,000ケース（8玉/ケース）
	米		2023年10月	432ケース（10袋/ケース、2Kg/袋）
			2024年6月	500ケース（10袋/ケース、2Kg/袋）
			2024年12月	100ケース（10袋/ケース、2Kg/袋）
	宮城県		サツマイモ	香港
		2021年11月～2022年3月	約120トン（10kg/ケース、約12,000ケース）	
		2022年11月～2023年3月	約100トン（10kg/ケース、約10,000ケース）	
		2023年11月～2024年3月	約30トン（10Kg/ケース、約3,000ケース）	
		2024年12月～2025年3月	約40トン（10Kg/ケース、約4,000ケース）	
		2025年11月～2026年4月	約30トン（10Kg/ケース、約3,000ケース）	
魚肉ソーセージ		マレーシア	2021年10月	22ケース（40パック/ケース）
			2022年9月	22ケース（40パック/ケース）
			2023年9月	8ケース（40パック/ケース）
仙台牛		台湾	2023年7月～2025年3月	12頭/月
			2025年4月	14頭/月
			2025年5月～	18頭/月
キャベツ	香港	2021年11月	630ケース（8玉/ケース）	
秋田県	枝豆	香港	2022年9月	50ケース（20袋/ケース）
			2025年9月	50ケース（20袋/ケース）
	メロン		2025年8月	100ケース（4玉/ケース）
	りんご		2025年12月	156ケース（14～18玉/ケース、5Kg/ケース）
山形県	メロン	香港	2019年7月	300ケース（5玉/ケース）
			2021年7月	48ケース（5玉/ケース）
			2022年7月～8月	合計500ケース（4～6玉/ケース）
			2023年7月	合計480ケース（4～6玉/ケース）
			2024年7月	合計610ケース（5～6玉/ケース）
			2025年7月～8月	合計530ケース（5玉/ケース）
			2026年6月～7月	合計920ケース（5玉/ケース）
	モモ	シンガポール	2024年8月～9月	合計100ケース（12～16玉/ケース、5Kg/ケース）
	啓翁桜	香港	2023年2～3月	合計245ケース（20束/ケース）
	新潟県	メロン	香港	2023年7月
		2024年7月		200ケース（4玉/ケース）
		2025年6月～7月		250ケース（4玉/ケース）
		2026年6月～7月		360ケース（4玉/ケース）
		2026年7月		100ケース（4玉/ケース）
スイカ				

3 東北経済連合会の輸出事業の概要

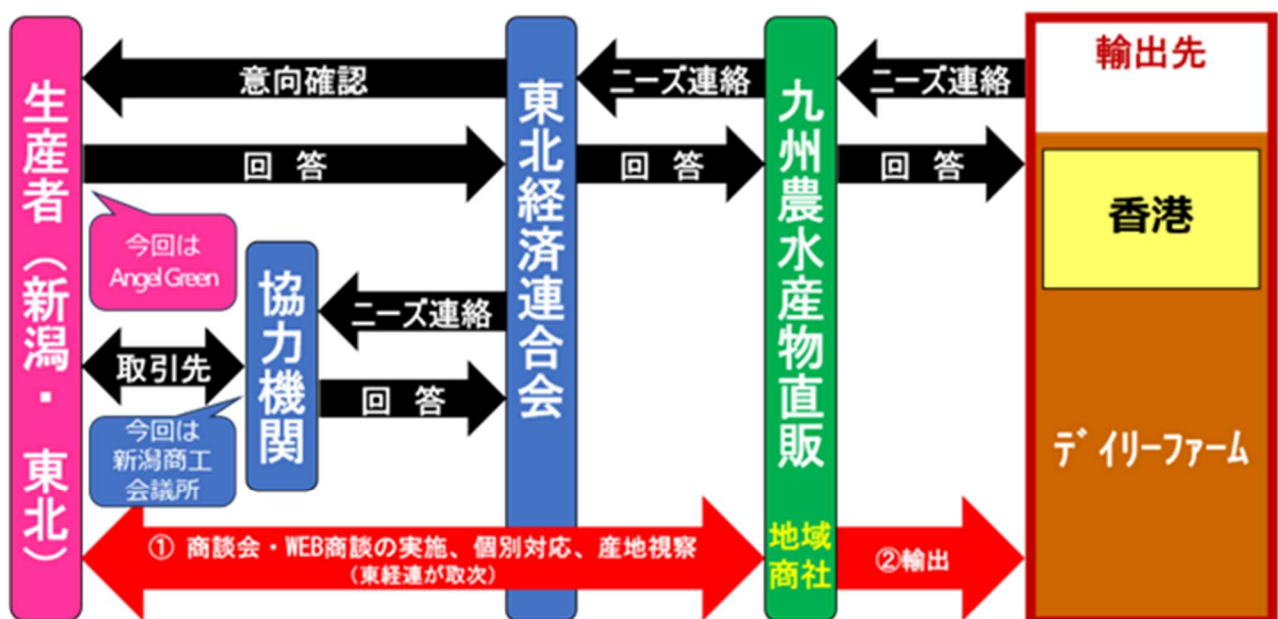
【輸出事業の位置付け】

- 東経連では、「ポストコロナ・5つの提言」に掲げる「提言4. 農産逸品の輸出拡大」に向けて取り組みを展開している。
- 輸出拡大は、人口減少下で地域経済の縮小が見込まれる中、新潟・東北の基幹産業の一つである第一次産業の活性化により、所得の向上や雇用の確保を図り、地域経済の活性化に資するものと考えている。



【事業スキーム図】

【東北と九州が連携した輸出事業スキーム】



東経連の役割

- ・海外のニーズに対して、新潟・東北域内の生産者・商品の選定と紹介
- ・新潟・東北域内生産者と九州農水産物直販との商談の設定

【参考１】九州農水産物直販について

会 社 名	九州農水産物直販株式会社
代 表 者	小田 保（元：九州経済連合会 農林水産部長）
所 在 地	福岡市博多区博多駅前２丁目１２番１０号
設 立	2015 年 8 月 28 日
資 本 金	1,890 万円
業 務 内 容	農水畜産物の輸出入ほか
株 主	JA みやざき、(株) 麻生、九州電力 (株)、(株) クラフティア、 エスジーグリーンハウス (株)、日本通運 (株)、三井住友信託銀行 (株)

【参考２】Angel Green について

名 称	株式会社 Angel Green
代 表 者	代表取締役 勝山 俊
所 在 地	新潟市西蒲区榎島 666
業 務 内 容	農産物の生産・販売（スイカ・柿・いちじく・ニンジン・ダイコンなど） ほか

【参考３】デイルーフームについて

会 社 名	DFI Retail Group Holdings Limited (元：Dairy Farm International Holdings Limited)
業 種	小売業
主 要 株 主	Jardine Matheson Holdings
創 業	1886 年
年 商	約 3 兆 6 千億円
店 舗 展 開	約 10,000 店舗（コンビニ、美容、飲食店、スーパー、家具店などアジア 13 の国々で展開）
うちスーパーマーケット	約 1,700 店舗（香港では約 300 店舗を展開。他、中国、マレーシア、シン ガポールなどで展開）